

2022 年度 A セメスター/A1・A2 ターム

新型コロナウイルス感染症(重篤化リスク)に係る誓約書

私の家族・同居人にハイリスクと考えられる者がおり、新型コロナウイルス感染症に罹患した場合、重篤化するリスクがあります。そのため、2022 年度 A セメスター/A1・A2 タームは、対面実施科目についてオンラインでの受講が可能となるよう配慮を希望し、下記希望理由に相違ないことをここに誓約します。

2022 年 月 日 (以下、すべて直筆で記入・捺印すること。)

学生証番号:

J		-						
---	--	---	--	--	--	--	--	--

学年: 年 科 類 組

電話番号: _____ メールアドレス: _____

学生本人署名: _____ (印) 学生住所: _____

(以下に、ハイリスクと考えられる家族・同居人が署名すること。)

署名: _____ (印) 住所: _____

(本人による署名が不可能な場合はその理由を以下に記入し、上記署名欄には代理の者が署名すること。)

理由: _____

配慮を希望する理由 (ご自身の状況について、詳細に記入してください)

【確認事項】 ※申請にあたり、下記内容を確認し、□に✓(チェック)を記入してください。

- 学期途中での受講形式変更は原則として認められないこと。
- 授業内容や担当教員の事情によりオンラインでの受講ができない場合があること。また、オンラインでの受講が認められた場合でも、オンライン用に設定されたクラスあるいはオンデマンド教材を通した履修になる場合もあること。
- 教務課前期課程 WEB ページ「教務課からのお知らせ」に従い、遺漏なく手続きを行うこと。
- 定期試験は原則として対面で受験すること。
- 新型コロナウイルス感染防止の為、不要不急の外出を控えること。
- 新型コロナウイルス感染防止の為、課外活動(オンライン等により自宅で参加できるものを除く)に参加しないこと。
- 新型コロナウイルス感染防止の為、他者と接する機会を伴う自宅外アルバイトを行わないこと。
- 持ち出し専門科目のオンライン受講については、開講学部の教務事務担当に相談すること。

本誓約書の申請内容に虚偽があった場合や確認事項に反する行為があった場合には、オンライン受講停止の処分を受けても異議はありません。

以 上